

運行頻度について	
1	バス：本数が少ないので、利用率が上がらず、バス離れにつながる悪循環となっている。大塚地区は階層で走る場面を見かけるが、回送する区間も人を乗せるダイヤにすれば良い。 JR：各駅停車も2本/時→4本/時にすれば良い。
2	ラゲージのロックフェスなどのイベントがある時は、バスの本数を増やしてほしい。
3	名鉄電車と同様に、バスも重要な交通手段なので、本数をもう少し増やしてほしい。早朝の時間帯のバスを増やしてほしい。通勤するときに電車を使っているので、なくなるととても困る。もっと老若男女みんなに電車を使ってもらえるように、イベントを増やしてほしい。 (子ども・・・こどもの国、西尾の公園等遊ぶイベント 大人・・・沿線ハイキング、おいしいものめぐり等)
4	くるりんバスを増やしてほしいです。例えば病院に行く時は時刻表を見て乗りますが、病院から変える時はタクシーで帰ることが多いため。
5	バスは2本/時ないと使いものにならない。利便性が悪ければ、使う人は減り続ける。はじめは赤字でも利便性を上げることで、固定利用が増える。目先の利用者数だけで判断するのはダメ。鉄道も同じで、蒲郡駅以外は最低ラインの2本/時。これを下まわらないような対策を。JRの駅無人化も大きな問題。利便性低下で利用者が減る。
6	(再掲) 路線バスを小型バスの形にして、本数を増やしてほしい。安城市のぐるりんバスや幸田町のえこたんバスのように。あじさいバスを市全体に広げてほしい。発着・経路を名鉄駅にするのは良いと思う。公共施設や商業施設を巡るルートにしてほしい。
7	(再掲) 路線バスはほとんど人が乗っていない(数人)のを見かけます。マイクロバスぐらいにした方がいいと思います。形原地区だけではなく、坂本、神ノ郷、清田、大塚など不便な場所に住んでいる人の為にも、マイクロバスぐらいの大きさに本数を増やした方がいいと思います。今、路線バスが走っている地区は交通の便が良く、病院、買い物などに困らない人たちの所ばかりです。本当に困る地区にもっとバスを走らせるべきです。
8	(再掲) 道路の狭い所を大型バスが、ほとんど人を乗せず運行しているのはもったいないので、また、本数・運賃・ルートが悪くて乗らないだけなので、利用しやすいように改善してほしいです。
9	(再掲) 名鉄バスは今のよう大型のバスは必要なく、もっと小型のものでもよいから、回数を増やしたほうが良いのではないかと?
10	(再掲) 実家の目の前をバスが走り、自宅は停留所間の中央に位置しますが、いつ目にしても、座席には数人しか乗っておらず、あんな大型バスを走らせるくらいなら、もっと小型で燃料が少なくしてすむバスを運行本数・路線を増やし、お年寄りの足にすべきだと思えます。タクシーチケット分は1/3くらいに減らし、タクシーの3割引よりもはるかに安いバス料金で、住民の多い地区は20分～15分ごとに走らせ、乗り継ぎもできるようにすれば、利用頻度も上がるのではないかと。これからは高齢化社会になると、お年寄りの免許返納を促すためにも、安城市内のくるりんバスのような運行を望みます。

ダイヤ設定について	
1	雨の日、名鉄バスをよく使っている者です。平日の始発が7:30~ととても遅く感じています。30分前の7:00~始発になっていただけると、バス通学が便利になるので、時刻の見直しをできる限りでありましたら、ぜひ行ってほしいです(自分の都合で大変申し訳ないです)。
2	高齢者の人が使いやすい方法を考えていただきたいと思えます。昼間の運行を増やすなど。車を運転できる人は、どうしても車を運転して出かけてしまうと思えます。
3	通勤にバスを使おうと思っても、最終バスの時間が早すぎて使いづらいです。 ・蒲郡駅でのJRと名鉄の接続が悪く、使いづらいです。JR蒲郡駅の利用者数が少ないのなら、名鉄の利用が伸びないのは、接続の問題もあるのではないのでしょうか。
4	現状の公共交通機関の存続を希望します。利用状況により時刻表を見直す事も、少しはコスト低減にもなると思えます。
5	財政難で大変なのは分かりますが、名鉄バス深夜帯の運行を希望したいです。利用したいが、運行数が少ない為、やむを得ずタクシーを利用してしまう(運賃が高い)。高校、大学生の送り迎えが大変である。
6	(再掲) 自宅から歩いて10分が公共交通使用の目安だと思う。荷物を持つことを考えると、1時間に1本が最低の条件。JRの乗降客が増えたのは、何時行っても乗れるという安心感だと思う。時刻表を見なくても駅に向かえる。

鉄道との接続性について	
1	JR本線とのダイヤが合っていない感じがします。蒲郡駅について10分待ちが発生している。逆にJR本線から名鉄に乗り換える際、出発まで20分～30分待つ。これでは利用は望めません。名鉄も23:00前に終電では、公共も安く便利に利用できる路線としては、どうてい思えないです。
2	娘、夫が電車を利用しています。名鉄電車とJRを利用して帰ってくる時に、乗り継ぎがうまくいかず、30分近く待つこともあり、特に娘は心配で（夜部活で遅いので）、10分近くかけてお迎えに行きます。名鉄をやめようかとも思いました。乗り継ぎがうまくいくようになるとありがたいです。
3	名鉄電車の本数が増えてほしい。豊橋まで行く事が時々あるが、名鉄とJRの連絡が悪く、30分も待つことを考えると、つい自家用車を利用してしまふ。
4	孫が高校へ通っていますが、名鉄とJRの乗り継ぎの時間を合わせて頂けると良いと思います。1本乗り遅れると30分駅で待たなくてはいけないのです。JRを降りて1～2分では、名鉄乗換えは難しいのではないのでしょうか？
5	蒲郡線を存続するならば、名古屋方面に行く人には、ダイヤをJRと連携し、利便性をよくする、または廃線し、路線バスとコミュニティバスでまかなう。
6	(再掲) バス：本数が少ないので、利用率が上がらず、バス離れにつながる悪循環となっている。大塚地区は階層で走る場面を見かけるが、回送する区間も人を乗せるダイヤにすれば良い。 JR：各駅停車も2本/時→4本/時にすれば良い。
7	(再掲) バスは電車の乗り継ぎに合わせ、運行本数が増えなければ利用しづらい。車両の大きさは小さくても構わない。
8	(再掲) 通勤にバスを使おうと思っても、最終バスの時間が早すぎて使いづらいです。 ・蒲郡駅でのJRと名鉄の接続が悪く、使いづらいです。JR蒲郡駅の利用者数が少なくないのなら、名鉄の利用が伸びないのは、接続の問題もあるのではないのでしょうか。

バス停位置、環境について	
1	自宅から歩いて10分が公共交通使用の目安だと思う。荷物を持つことを考えると。1時間に1本が最低の条件。JRの乗降客が増えたのは、何時行っても乗れるという安心感だと思う。時刻表を見なくても駅に向かえる。
2	兄が以前、岐阜バスで運転していた事があり、当時は田舎運行でしたので、バス停でない所でも手を挙げれば乗せると言っていたような気がします。タクシーと同様に手を上げる(例：市などがハタを希望者に提供して) ハタを挙げれば、乗車できるようにすれば・・・
3	電車を利用したくても、かなり歩かなければ駅がない。今は免許があるので不便はないが、この先年齢とともに足も悪く、自力外出が不安を増す。バスが近くに通っているなら利用も考えている。この辺りはくりりんバスすら通っていない場である。
4	市が運営しているバスなのか分かりませんが、よく知らない高齢者が家の敷地内の駐車場に座ってバスを待っています。そういうのを見ると、バスの運営が悪く思えてしまいます。鉄道ですが、蒲郡市内に住んでいる人は、西浦とかの方面へ行く用事がないです。ラグーナのシャトルバスはたまに使います。
5	今までバスに乗ろうとしたことがなく、大変なことはあまり分かりませんでした。車に乗らなくなったら利用するものと、近くにバス停はなくならないように思っているだけです。
6	D.T. でどの時間が利用者が多いか分かっているので、その時間は普通で良いと思いますが、停留所を増やして、バスの小型化はいかがですか？ぐるっと廻るようなルートの開発も考えてはどうですか？ボランティアでできるような、運転手で組織する年寄り・不自由な体の人達の送迎するようなことはできないのかなあ？
7	現在ほとんど利用しておりませんが、公共交通は必要と考えます。バス停に雨風を防ぐことができれば、うんと利用しやすくなると思います。
8	高齢になると足が不自由で、バス停まで行けない。
9	健常者でないため、答えは偏るが(娘の代筆です)、健常でなくとも利用できる仕組みや、バス停までの歩道の整備なども必要と思う。蒲郡の中央通り以外は歩道の状態が悪く、車イスなどで外出するのは全く無理。もっと道路、歩道の整備を市内全域にお願いしたい。今では自転車も無理(危険すぎる！)。
10	バス等が定期的に通っていれば、多少利用料金が高くても、必ず利用したいと思っている。現在、私の住む地域はバス停が無く、本当に不便です。タクシーを利用すること以外方法がありません。買い物や公共施設等へ行くのに大変苦労しています。せめてコミュニティバスでも走らせて頂ければ幸いです。
11	市役所にバス停がないことが気になります。
12	あじさいバスのバス停が片側しかない場所があるのはなぜですか？

バスの種類、大きさについて	
1	いつも名鉄バスをよく見ますが、人がまばらで大型バスより中型バスに替えれば、運転手にとって利用しやすくなると思っています。※中型バスタイプは豊橋の路線電車タイプにしてほしい。→バス使用
2	乗車の人が少ないから、大型車でなく中型にすべきです。
3	バスは小型にして本数を増す。
4	コミュニティバスの運行はもっと積極的に考えるべきではないでしょうか。大きな車体の名鉄バスではなく、車体の小さなもので、山間部の細い道に入っていき、お年寄りの多い地域を回って、みなさんを乗せられたら、どんなにか車に乗れないお年寄りの方は便利になるのではないのでしょうか。
5	公共のバスも見ていると、ガラガラ状態が多いので、もっと小さなワゴン車などで置き換えても良いのでは。・他の市の方法で上手くいっているところを参考にする。・自分が年寄りだったら、タクシーの方がタイムリーで使いやすい。家の前まで来てくれる。それに補助があるほうが良い。
6	市民病院のコースしか知りませんが、大きなバスに少人数しか乗っていないのをよく見ます。小型のバスにして、車と利用者数を考えて、無駄な経費を減らす必要もあるのでは？
7	名鉄「西尾・蒲郡」線を廃止し、その線路跡地を利用して、名古屋市の「ゆとりーとライン」のようにバス車両を走行させる。
8	路線バスを小型バスの形にして、本数を増やしてほしい。安城市のぐるりんバスや幸田町のえこたんバスのように。あじさいバスを市全体に広げてほしい。発着・経路を名鉄駅にするのは良いと思う。公共施設や商業施設を巡るルートにしてほしい。
9	路線バスはほとんど人が乗っていない（数人）のを見かけます。マイクロバスぐらいにした方がいいと思います。形原地区だけではなく、坂本、神ノ郷、清田、大塚など不便な場所に住んでいる人の為にも、マイクロバスぐらいの大きさに本数を増やした方がいいと思います。今、路線バスが走っている地区は交通の便が良く、病院、買い物などに困らない人たちの所ばかりです。本当に困る地区にもっとバスを走らせるべきです。
10	家族に障害者がいる為、蒲郡駅に行くまでに、一度、低床バスを利用したが、他に乗客がいて、気がひけることがあった。名鉄で蒲郡に行くとなると、15分車イスを押すこととなり、やはり行きづらさがある。しかし、高齢者が多く、他市のような市内循環型バス（小型バス）が必要ではないかと感じている。あじさいバスは形原地区のみであり、乗り継ぎができるか、もしくは蒲郡駅までの直通がほしいという声もある。
11	道路の狭い所を大型バスが、ほとんど人を乗せず運行しているのはもったいないので、また、本数・運賃・ルートが悪くて乗らないだけなので、利用しやすいように改善してほしいです。
12	名鉄バスは今のような大型のバスは必要なく、もっと小型のものでもよいから、回数を増やしたほうが良いのではないか？
13	大きくてあまり乗客が少ない民間バスは廃止して、「ぐるりんバス」のような小型で小回りがきくバスを、利用者数、利用時間帯、利用ルートなどを細かく分析して、無駄が少なく市民が満足するように考えて、走らせて頂きたいと思います。高齢者になり、免許を返しても、安心して移動できるような蒲郡市であってほしいと思います。
14	自動車社会の中で公共交通利用を求めても、利用者数の改善は難しい。高齢者でも自動車に乗れる人は自動車に乗ってしまう。体が不自由でバス・電車に乗りたくても、停留所・駅が遠い。大型バスを走らすより、小型（ハイエース）で予約制にした方が、利用者は増えるのではないかとタクシー会社は大変だが、一般の人は目的がなければ名鉄を利用しない。もっと頻りにイベント等開催し、外部から人を呼ばないと利用者は増えないのではないかと？もっと民間に力を借りるべきではないか。
15	蒲郡市はまだ利用する人が少ないのに、大型バスを運行している。経費がかかりすぎてはいないでしょうか。
16	名鉄バスをやめ、ワゴン車クラスを数台走らす。
17	できればジャンボタクシー程度の大きさでも、コミュニティバスの運用ができれば良いと思います。
18	名鉄バスをやめ、コミュニティバスの本数を増やす事で、経費を低減できないか。その低減によってコミュニティバスの運転手を雇う事を増やすための費用にあてる事で、雇用が生まれ、利用者も増えそう（当然、運行ルートは検討必要）。名鉄バスが必要な理由があれば、簡単にはいかないと思う。
19	大型バスに1～2人で走っているのを見かけますが？乗り合い小型バス（ジャンボタクシー）など、予約で近くまで来てくれたら、病気とか歩けなくなった時には利用しやすいと思います。

20	バスはムダにデカイ。人が乗らないのにデカイの走らせてもムダ。週末、長期休み（夏、春、イベント）の時はデカくして、普段はマイクロでも走らせれば良い。名鉄線は厳しいと思う。車中心の生活になった今では、通勤、通学の他に、積極利用する人は少ないと思う。思い切ってそれもバスに変えてみたらどう？蒲郡駅行き～みたいな感じで。年寄りにはタクシーを使いやすく、バスを使いやすくしてあげれば良い。時間、電車でこだわっていると、自分の首を絞める。
21	路線バスを大型から中型または小型（マイクロバスくらい）にして、もう少し色んな場所を回るようにしてほしい。大型バスに数人しか乗っていないのもったいないし、狭い道路も走れない。あじさいバスを見習って、蒲郡のすべてに運行してほしい。仕事をしながらの老人の病院への送迎は大変です。→今やっています。病院を色々回るマイクロバスがあれば助かります。
22	バスは電車の乗り継ぎに合わせ、運行本数が増えなければ利用しづらい。車両の大きさは小さくても構わない。
23	くるりんバスは良い取り組みだと思う。西浦地区にもあると良い。通常バスは西浦の道には大きすぎる（道が狭いため）し、もっと小回りがきいて便利なら、外出したい高齢者にとって便利だと思う（車をやめた、自転車も危ないと言われることが多いため）。
24	名鉄バスが誰も乗っておらず走っているのを、通勤途中の道でよく見かける。利用が少ない時間帯は削減できないのか？利用が少ない時間帯は小さいワゴンとかにできないのか？利用が少ない時間帯は予約制にできないのか？空気を運んでいるようで、税金の無駄遣いに見える。バス等のかわりに、ボランティアや助け合いの精神に頼るのはいかがなものか？利用する方は少しばかりの対価とありがたいの心を支払い、助ける方は少しばかりの特典またはメリット+ありがたいの心をもらう。やってもらってあたりまえ、してやっているといる人は利用できなくなったり、送っている途中で事故があったときには、市で面倒見るなどのルールを作ったりできるとよいと思う。
25	実家の目の前をバスが走り、自宅は停留所間の中央に位置しますが、いつ目にしても、座席には数人しか乗っておらず、あんな大型バスを走らせるくらいなら、もっと小型で燃料が少なくすむバスを運行本数・路線を増やし、お年寄りの足にすべきだと思います。タクシーチケット分は1/3くらいに減らし、タクシーの3割引よりもはるかに安いバス料金で、住民の多い地区は20分～15分ごとに走らせ、乗り継ぎもできるようにすれば、利用頻度も上がるのではないかと思います。これからは高齢化社会になると、お年寄りの免許返納を促すためにも、安城市内のくるりんバスのような運行を望みます。
26	バスが走っているのは知っているが、実際に利用している人を見たことがなく、自分でも利用したことはない。本数も少なそうですし、大きなバスではなく、ワゴン車のようなタイプにするのはいかががでしょうか。
27	安城厚生病院にリハビリ通院した事ありまして、駅からあんくるバスが走っていて、小型のバスでお客が少ないなら大きなバスはもっと小型のバスにしてほしい。本数も多く、料金も安く、びっくりした事があります。蒲郡でもこのようなバスが走っていれば、皆さんも便利になると思います。一度利用して参考にしていただきたい位です。年を取ると病院通院回数も多くなると思います。一番の不安です。買い物は宅配も有りますが、若い人も仕事有りますし、いつでも頼むわけにはいきません。バス・タクシーもこれから先必ず公共交通なしでは無理。もっとゆっくりと時間があればバス等も利用できるかも。
28	日頃見かける名鉄バスは、誰も乗車していないことがほとんどであるため、乗車率をしっかりと把握し、バスを小さくする等、改善策をしっかりと考えるべき。現状は無駄遣いだと思う。
29	施設（ラグーナ）等は大型バスでも良いが、他はコミュニティバスでも良いのではありませんか。利用者の人数を把握して、検討していけば、利用者も増すのでは？
30	（再掲）D.T.でどの時間が利用者が多いか分かっているので、その時間は普通で良いと思いますが、停留所を増やして、バスの小型化はいかがですか？ぐるっと廻るようなルートの開発も考えてはどうですか？ボランティアでできるような、運転手で組織する年寄り・不自由な体の人達の送迎するようなことはできないのかなあ？

バス路線について	
1	バスはにおいが有り、揺れて気持ちが悪くなってしまいます。ルートがあつて遠回りをしていて時間がかかる。
2	バスの走るルートがよく分からない。
3	市内全体を回れるコミュニティバスを何路線か走らせ（できたら運賃一律）、そっちにバスの赤字分を回したら、現状の名鉄バスはいらないと思う。現状の赤字負担額で足りないと思うので、増額してもいいと思う。
4	蒲郡線の本格的な観光路線化を考えてほしい。蒲郡だけでなく、吉良、西尾まで含んだ地域活性化の原動力となると思う。このままではこの地域の発展は望めない。
5	市役所へ行くバスを復活させてほしい。

6	バスと名鉄がまったく並行している事に疑問があります。せめてJRとバスの関係のように、少し離れた所を走ったほうがいいのかと・・・。名鉄駅を中心としたコミュニティバスを整備したほうが、両方の利用促進できると思います。加えて、乗り継ぎ割り引きもあればなお良い。市民病院へ行く大きなバスは必要だとは思いますが・・・。
7	コミュニティバスを形原地区だけでなく、蒲郡北西部地区にも運行したほうが良い。
8	蒲郡市に蒲郡駅発ラグーナ行き以外のバス、バス停があること自体を知りませんでした。
9	西浦地区稲生会館前で、シャトルバス他、名鉄でもどちらでも停まってもらえるとありがたいです。
10	バス路線が何を目的にルート決定したのか分からない。市民所、保健センター、市民体育館など、市の施設への足がなさすぎて不便。車を所有していても、一人一台あるわけではないので、高齢者、主婦等、バス利用を希望する人は少なからずいると思います。市全域でのコミュニティバスを希望します。
11	バスの運行を早期に実現して下さい。運行地域が限定されるのは不公平です。市内全域に運行できるようにして下さい。
12	(再掲) D.T. でどの時間が利用者が多いか分かっているので、その時間は普通で良いと思いますが、停留所を増やして、バスの小型化はいかがですか？ぐるっと廻るようなルートの開発も考えてはどうですか？ボランティアでできるような、運転手で組織する年寄り・不自由な体の人達の送迎するようなことはできないのかなあ？
13	(再掲) 家族に障害者がいる為、蒲郡駅に行くまでに、一度、低床バスを利用したが、他に乗客がいて、気がひけることがあった。名鉄で蒲郡に行くとなると、15分車イスを押すこととなり、やはり行きづらさがある。しかし、高齢者が多く、他市のような市内循環型バス(小型バス)が必要ではないかと感じている。あじさいバスは形原地区のみであり、乗り継ぎができるか、もしくは蒲郡駅までの直通がほしいという声もある。
14	(再掲) 路線バスを大型から中型または小型(マイクロバスくらい)にして、もう少し色んな場所を回るようにしてほしい。大型バスに数人しか乗っていないのもったいないし、狭い道路も走れない。あじさいバスを見習って、蒲郡のすべてに運行してほしい。仕事をしながらの老人の病院への送迎は大変です。→今やっています。病院を色々回るマイクロバスがあれば助かります。
15	(再掲) 路線バスを小型バスの形にして、本数を増やしてほしい。安城市のぐるりんバスや幸田町のえこたんバスのように。あじさいバスを市全体に広げてほしい。発着・経路を名鉄駅にするのは良いと思う。公共施設や商業施設を巡るルートにしてほしい。
16	(再掲) 道路の狭い所を大型バスが、ほとんど人を乗せず運行しているのもったいないので、また、本数・運賃・ルートが悪くて乗らないだけなので、利用しやすいように改善してほしいです。
17	(再掲) 実家の目の前をバスが走り、自宅は停留所間の中央に位置しますが、いつ目にしても、座席には数人しか乗っておらず、あんな大型バスを走らせるくらいなら、もっと小型で燃料が少なくすむバスを運行本数・路線を増やし、お年寄りの足にすべきだと思えます。タクシーチケット分は1/3くらいに減らし、タクシーの3割引よりもはるかに安いバス料金で、住民の多い地区は20分～15分ごとに走らせ、乗り継ぎもできるようにすれば、利用頻度も上がるのではないかと思います。これからは高齢化社会になると、お年寄りの免許返納を促すためにも、安城市内のぐるりんバスのような運行を望みます。

現在公共交通を利用しない人の意見	
1	一度外出したら3~5ヶ所ぐらいの所に行きます。荷物が増えるのでついつい車利用が多いです。もう少し年令を重ねると利用するかもしれませんが、今の所は蒲郡の駅からそんなに遠くないので、徒歩か自家用車を利用する事になると思います。
2	現行、自家用車を使用しているので、鉄道、バスその他の必要を感じていません。100%の安全を心がけています。
3	申し訳ありません。あまり分からなくて、今車が運転できるので、いまいち？運転できなくなったらと思うと考えますが、一番こうできたらと思うのは、タクシーとバスの中間的なもので、自由に電話して、ある程度の時間があつたとしても、目的地に行ける交通があるといいなと思います。
4	①現年齢の場合、飲酒を伴う外出の時に利用できると良い。②現状は日中は自家用車でOK③高齢になった時は、日中も必要となりそう。④高齢になった時、認知症予防の為、世間の風に当たり外に出る時は、必要だと思います。
5	公共交通(バス)を利用をまだした事がないため、あまり実感できず、よく分かりませんでした。ごめんなさい。
6	西尾に行く事がありますが、形原からですと車は30分、電車は1時間となると、どうしても車を使用します。時短であれば考えたいと思います。
7	今現在車に乗れるので、公共交通の移動は考えられない。

8	現在は車を利用しているので、公共交通はほとんど利用しません。ただ、駅は遠いですし、時間と運賃がかかるので、車の方が便利と思っています。都会のように運賃が安く、早ければもっと利用者は増えるのでしょうか、交通弱者の方のことを考え、自分ももっと年をとった時、車に乗れなければ本当に不便だなと思います。税金を投入することが良いとは思いますが、効率的なやり方を考える必要はあるのかなと思います（利用時間を集中化させるなど）。
9	公共交通を利用するには不便な所に住んでおり、自家用車に頼っているが、将来の事を考えれば、くるりんバスのような低料金で利用できるものがあれば良いと思う。
10	現在は自家用車を持っており、不便はないが、年を取ると共に運転が不可能になったら、バス等を利用するかもしれないので、不便をなくす改善をぜひ望む。
11	私は現状、地域公共交通をまったく利用していません。ですので、税金の投入を減少できれば良いとは思いますが、危機感を感じる地域の人たちもいるようなので、そういう人達へのアンケートを実施し、意見をきいた方が良いのではないのでしょうか。
12	今のところ、自家用車が運転できるので、困ることはありません。先々は分かりませんというのが本音です。
13	現在、車の運転ができるので不自由していませんが、運転がだめになった場合、今住んでいる場所では何もできないので、良い方法があればと思っています。
14	公共交通はほぼ使っていない人が多い。車を持っている人が多いので、なくしても問題ないと思います。車が無くてもタクシーを利用すれば良いと思います。
15	今、現在は自家用車使用中ですが、もう1~2年で運転やめると思います。その折はバス等を利用することもあるでしょう。
16	自分は足のほうはまだ大丈夫ですが、車に乗れなくなったら、蒲郡に行く時はバスよりJAの方が便利なので、バスは乗らないと思います。今は西大塚旧道にはバスが通っていない
17	今は自家用で出歩けるので、利用はほとんど無いですが、近い将来バスを利用することになりそうなので、高齢者の為には便宜を図ってほしい。事故も少なくなると思います。
18	駅から4~5分（徒歩）の場所に住んでおり、車も保有しているので、不便を感じない。
19	現在市内では運転しますが、市外は電車です。80才位になれば、免許は返納したいと考えています。そうなれば、公共交通を利用しますので、よろしくお願いします。
20	（再掲）今までバスに乗ろうとしたことがなく、大変なことはあまり分かりませんでした。車に乗らなくなったら利用するものと、近くにバス停はなくならないように思っています。
21	（再掲）現在ほとんど利用しておりませんが、公共交通は必要と考えます。バス停に雨風を防ぐことができれば、うんと利用しやすくなると思います。

税金投入について	
1	私たちの税金を赤字事業継続に使うな！！もっと税金が入ってくるための仕組みを作るために使う。そうすれば市が生まれ変われると思う。
2	交通機関の利用状況調査がなされていないアンケートは無駄です。 ・三河線の維持存続を考え、利用者を向上させるためには、必ず市役所職員等が積極的利用すべきだと思います。 ・高齢者の一律タクシーチケットの配布は、要件を厳格化し、新たな制度を作るべきです。 ・このアンケートもなぜ外部委託なのか分かりません。費用の持ち出しにつながります。 ・形原のみなぜコミュニティーバスに補助するのでしょうか。受益者負担が原則です。理解に苦しみます。 ・新城市のような広域市と比べて、なぜ補助額が大きいのか理解に苦しみます。
3	公務員・議員の数を削減し、税金を有効利用すべき。
4	市が年額1億6000万円も公共交通に支出していることに驚きでした。80代後半になると、行きたくても行けない。乗り物にも乗り降りが思わしくなくなっていく中で、どう考えていいか判断に苦しみます。
5	ラグーナ行きの運行バスを無料にしているのは何故？市外から来るお客のバス運賃を、蒲郡在住の税金でまかなうのですか？ ・ラグーナのシャトルバスですが、排気ガスが真っ黒で環境に良くないのでは？
6	このような問題が生じている事を知らなかった。民間の企業では赤字部門は切り離す。公共だからという甘えが不採算につながっている気がする。市民全員の意見を聞き、すぐに対処すべき。赤字の垂れ流しに血税を使うとはもってのほか！言語道断である。過疎地に行けば、バスも電車もない所はたくさんある。過疎地という自覚を持ち、生活パターンを変えるしかないのでは。それがいやなら、便利な都会に行くべきだ！中途半端な事をしてるから、いつまでも赤字の垂れ流しは続く。即決断すべき！
7	税金投入している事を知っていただく。

8	このアンケートは公共交通への補助を削減したいという市役所の意見が見えすぎており、公平でない。また、アンケートを民間委託して税金を使うのではなく、市職員で行うべき。市はむだな経費（人件費を含む）をカットして節約して、市民サービスに努力すべき。幸田町のように企業誘致を積極的に行う。観光は市の財政や市民サービスの向上にはならない。観光客は来ない方が、街は静かで生活しやすくなる。
9	1億6000万円の税金投入を減らしたいようなアンケートに見えますが、生活弱者に対する経費は、必要なら削らずに、あまり意味のないところに投入している税金があるじゃないですか。そちらを減らして、直接市民の為になる経費は有為だと思います。
10	くるりんバスがあると年寄りには助かります。他の市町村とは税収は違いますが、割合はどうでしょうか？環境に合った見直しは理想だが、困惑する為、それぞれの何にウエイトがあるのか、解析して改善して下さい。税金を増やすのではなく、ムダを削除して下さい。
11	各自の自助努力に任せ、税金投入は中止し、その分住民税を引き下げてほしい。
12	高齢化による現象の問題が日に進んでいることは事実であり、限りなく高齢者の足として、交通に関しては小さい事を各地域に行き渡る状態にして、最小限の費用で最大に使うことを考えるべきだと思われます。
13	高齢者の交通事故が増えている要因として、交通空白地区が多いことが考えられます。タクシー券にしても負担は多く、空白地区の循環バス定額制の導入（税金を使うなら、生きた使い方をしてほしい）をしていただきたい。バスが通っていない、バス停・電車まで30分～1時間歩かなければならない地区がたくさんあると思います。しっかり調査して、地区地区で循環させるための税金の使い方を希望します。
14	名鉄蒲郡線は吉良吉田で乗り換え、時間待ちが不便。JR飯田線のような簡易改札を導入することに税金を使って、昔のように蒲郡－西尾・新安城の運転を復活して、利便性を上げてほしい。
15	生活のための人の移動は個人の問題であり、家族・地域の田しけ合いに負うところである。1.蒲郡市の公共交通の姿を描くことは良いが、税金の投入による介入はすべきではない。2.既存の名鉄線の補助はともかく、路線バス、支線バスは廃止すべきである。3.高齢化に伴う高齢者対応は、タクシーチケット配布（現行）が良い。
16	税金の話ばかりだが、判断する材料がない。廃止するデメリットはなにか？分からない。浮いた税金はどうなる？市の負担なく維持する方法を考えて下さい。
17	通学者や車が運転できない人のために、公共交通は必要でも、何でも税金を増額して便利にしようとするのは、根本解決につながらないと思う。
18	バスを廃止して、高齢者へのタクシー割引を3割引きから5割引きにしたほうが、税金の無駄遣いを減らせると考えます。なので、これを実行して下さい！
19	このアンケートにはいくら予算がかかっていますか。もっと費用のかからない方法があるのでは？
20	コミュニティバスを市内全域に設ける。そのために無駄な分野（観光）に税金を投入しすぎていないか考えてほしい。
21	コミュニティバスを市内全域に設ける。そのために無駄な分野（観光）に税金を投入しすぎていないか考えてほしい。
22	税金、どんな思いで払っているか。大切にを使ってほしい。西尾線、バス必要ですか？利用者も少なく、無駄です。廃線、廃止してほしいわ。
23	車中心の社会は今後も変わらないと思うが、高齢者や学生の足となる公共交通は、ある程度、税金を投入してでも存続させるべきと考えています。
24	アンケート自体が存続前提で実施されているように感じるが、年間1億円以上の税金を投入してまで存続する必要はないと考える。名鉄、名鉄バスを廃止し、浮いた財源をもちいて、市内全域にコミュニティバスを運行してはどうか。もしくは、福祉タクシーや移動販売への助成を拡充し、業者の参入を促す。高齢者等、移動が困難な方が、わざわざ街に出てこなくとも生活できる仕組みを模索すべきと考える。
25	1億6千万の税金にびっくりです。今後増える事でしょう。その時はどうするの？働く人が増えれば税金も出る。やっぱすべての原因は少子化だと思います。
26	時間帯別の利用数を調査（曜日別）して現状を知り、税金投入をして、今を守ろうとせず、他に何かないか、議員の皆様しっかり考えてほしいです。広報がまごおりに意見等（インターネット）お願いしたらどうでしょうか。
27	前提として、消費税下げて金融政策を続ければ、景気が上昇して税収は上がるので、大半の問題はそれで改善すると思います。・景気が悪くならないように、財務省の役員に文句言ったほうが、この手のアンケートより100倍効果がよいのではないのでしょうか。・金が無ければ車も買えませんし、バスや電車も乗れません。金をバラマキ続けて、問題を解決して下さい。・お金くれれば電車でもバスでも乗りますよ、何度でも。ベーシックインカムでいいんじゃないでしょうか。

その他事項	
1	82才の助成です。再来年より免許証の更新を止めようと思いますが、乗り物に困り、今から考えております。シニアカーにしようか？農村地帯ですので、スーパーまで遠いので・・・シニアカー等にした時、多少の援助金を出してもらえるとありがたいと思いますが、勝手な思いですね。特に病院、買い物等の不便に不安が増します。
2	10年後、20年後の町のために考えてほしい。自分が10代の頃は移動に悩んだため、次の世代の人にはそうならないといいと思うし、子育てが大変な町では、人口は減るばかりと思う。
3	今は運転できているが、もうすぐ80才で、乗れなくなった時を心配している。何とか行動できるようにしてほしいものです。
4	若い人が市外にどんどん出ていってしまう。高校通学をどうすればいいでしょう？
5	先になって（2～3年）車が運転できなくなるので、公共交通をよろしく願います。
6	相楽地区は自家用車でしか交通手段がありません。将来、高齢者が増えれば、病院・買い物など困ることが目に見えています。タクシーの助成も良いことですが、豊川地区のように、コミュニティバスなどがあれば安心できると思います。
7	自家用車が運転できなくなったら、70歳か80歳か、それ以上か分からないが。また、歩けなくなったら、バス等の公共交通はできない。この間の期間で必要になる。家族も離れ、1人になったとき必要。バスよりもタクシーをよく使いそうに思う。
8	今は40代で子育て世代で、時間に余裕がないので自家用車に乗っているが、10年後、20年後の市全体のことをよく考えて進めてほしい。高齢になったら時間に余裕があると思うので、一乗車100円で気軽に出かけられたら良いと思う。公共交通とは関係がないが、山や海の景色、あと公園がたくさんあるので、シンプルにおしゃれに整えて、外出しようという気持ちが持てる環境にできればと思う。出かける事も人に出会うことも健康につながる。
9	名鉄蒲郡線のユーザーです。この路線がなくなると、学生が一番困ると思います。利用しなければならぬ人は利用すると思うので、運賃の値下げでサービスの維持、向上をお願いします。
10	名鉄がなくなると、子供が高校・大学等に行くのに困るので、名鉄は残してほしい！！名鉄がなくなるなら、それに変わる移動方法を考えてほしいです！！
11	公共交通の確保は、高齢者にとってとても重要な課題と思います。私も近い将来に、この問題を考える時期が来ます。老後を蒲郡で住みたいと考えています。住みやすい街と考えています。公共交通の問題はとても大切です。良い方向に将来行くことを願っています。アンケートをして、じっくり考えることができまして、ありがとうございます。
12	現在は車でどこでも行けますが、いずれは公共交通バス・電車・タクシーのお世話になると思いますので、今の状態が続いてほしいと願っております。
13	超高齢化社会が想定される中、公共交通は必要です。負担額という問題はあるが、地域の足は必要です。町全体の将来の為、より良い蒲郡市となるよう、期待します。
14	名鉄蒲郡線は高等教育のために必要不可欠であると考えます。高齢者の負担額を増加させることで、一定のプラスになると思います。高齢者福祉よりも、未来ある子供たちを大切にしてください。このままだと地域から離れていき、さらなる悪化につながるだけです。
15	あじさいくるりんバスのようなバスを、地域の意見を聞き、きめ細やかな導入をすべきです。
16	アンケート内容を見る限り、市民を対象としか考えられていないように思える。特に名鉄に関しては、あまり必要でない地区に路線があり、利用者、目的に限りがある。また、名鉄、バス、ラグーナ無料等が同一の場所を走っており、無い地区との差が大きい。名鉄電車に関しては、市民用を考えるより、むしろ観光客用の目的を考えるべき。県内（国内）でも美しい景色の場所を走っているのだから、乗り鉄、撮り鉄等のお客様にアピールすべき。愛知子どもの国に走っているSLを譲り受け、実際に走らせることができれば最高。線路の3本化は必要だが、ムダに日本で最後に作られた本格SLということをご存知ですか？ただ、客に「乗れ」というより、発想の転換も必要だと思います。
17	公共交通に限らず、交通網の充実、市の存続に直結するものであり、陸の孤島にならぬよう、存続のため、努力、改善が必要であると思う。
18	①高齢者のためのバス運行であるなら、自分で運転できなくなった時に利用すると思いますが、70才以上になって利用する場合、バスに介助する方がいないと、一人では乗れないように思う。山間部はバス停も遠いから、介護タクシーの利用の方が便利になっていくと思う。②名鉄西尾・蒲郡線は学生の足となっているため必要であるが、利益を出すため、お座敷列車を一两～二両位設けて、西尾の抹茶、蒲郡の新鮮な魚介類を使った弁当、あるいは幸田の柿・なし・なすなど、地元の物を使った健康に良い弁当を作って、観光PRして、お客様を集客して、また蒲郡のみかんを使った弁当など、季節ごとに色々なお弁当で、ぜひ蒲郡の観光列車にしてください！！
19	コンビニ、移動スーパー、何か対策しないと、陸の孤島は大変。
20	バスを利用すると、そのバス路線沿いのお店の特典（割引など）が受けられるなど、店舗にも協力して頂いたらどうか。

21	今後、人口減少等により、利用者の増加が見込まれないことから、最適化による持続可能なネットワーク構築が必要だと考えます。加えて、形原地区を中心にバス・鉄道（70歳以上についてはタクシーチケットも）といった公的補助が複数存在し、重複しているように思えます。この重複解消による効率化と、各地域の交通網を考慮した適切な補助を、いかに実施するかが課題となっているでしょう。
22	やはり名鉄をなくすことはダメだと思う。高校生の通学にバスは不便すぎる。名鉄蒲郡線の利用者は最近の利用促進運動で少しは増えただろうが、それでもまだまだ赤字ということは、蒲郡線そのものも変えていかないといけないと思う。何も手を加えなければ、利用者は減っていく一方で、本数を1本でも増やしたり、ICカードを使えるようにしたりしたほうが良いと思った。
23	高齢化になると、マイカーからバス・電車にお世話になることが多くなります。JR三河三谷駅が無人になる予定があるのですか。現在、三河三谷駅には切符販売機が1台設置されています。お年寄りが切符を買うのにモタモタしていると、後ろのお客様が買い方を説明していました。後続のお客様もイライラした状態でした。無人になるのを機会に、切符販売機を2台設置して頂きたいと強く感じました。切符販売機が1台で無人となれば、故障したときどのように対処したらよいのでしょうか。困るのはお客様です。無人化には反対しませんが、お客様から見て、環境を整備してから実施して頂きたいと思います。ぜひ蒲郡市からもJRに三河三谷駅に切符販売機を2台設置して頂けるよう、申し込んで下さい。お願いします。
24	他の市ではほとんどコミュニティバスがあるのに、蒲郡にはなぜないのかと思っていました。 ・名鉄バスへの税金投入をやめ、コミュニティバスを蒲郡全域に走らせる事で、タクシー利用を減らし、タクシー運賃助成の税金投入も減らす事ができないかと思いました。 ・コミュニティバスを走らせる事ができたら、タクシーチケットをやめて、コミュニティバスチケットに代えたら良いと思いました。
25	名鉄バスはこのままでお願いします。
26	便利なスマホアプリ、Uberの蒲郡市への導入を考えてみるのはいかがでしょうか？
27	タクシーチケットは市役所にもらいに行くのが前提ですが、体の不自由な人は、職員なり委託された人、民生委員などが届けてもいいことにしてほしい。
28	蒲郡市に住む者としては、名鉄の存続は望ましいところです。ここは田舎の町ですから、私としては移動手段には車は不可欠ですが、市の財政や高齢化を考えると、子供・学生・高齢者のいる家庭の意見に重きを置き、反映させるべきだと思います。家庭を守る・支える立場の人達もより安心して仕事に集中できます。コミュニティバスについては、知名度が低すぎる気がします。市民へのより大きなアピールをしてほしい。
29	言わずもがなですか？さまざまな先端的な取り組みの調査・研究をお願いいたします。
30	鉄道・路線バスは通勤通学に必要です。あじさいくるりんバスは、市民病院を中心に四方向へ伸ばして、現在の狭い範囲はやめてはどうですか。
31	あじさいくるりんバスを形原地区外でも運行してほしい。
32	駅の周辺に公共施設・企業等の建設を進め、利用者の増を図る。
33	「高齢者タクシー運賃助成事業」チケットを配布している事を知りませんでした。今は車の運転ができるが、80才になって乗れなくなった時、バスやタクシーなど利用したいと思う。バスは午前中は本数を多くし、昼間は少なく、夕方は本数多くする方法、家の近くで乗れると便利。それ以外にタクシーチケットを利用するなど、時と場合に使い分ければ良いのでは・・・。
34	市内バスの導入を早期実現して下さい。高齢者の免許証返納にも役立つと思います。駅までの交通手段がないため、子どもの通学、通勤にも家族の送迎が必要です。そのため負担が生じます。タクシーも駅まで¥2000近くかかります。蒲郡はそのために他市に比べ、住みにくいと思います。
35	現在、病気ではありませんので。
36	名鉄電車は高校生が通学するために必要なので、ぜひ存続させてほしい。
37	知立に住んでいたことがあります。自家用車が使えない時（飲酒時、駐車場に困る時など）よく利用しておりました。料金の安さと路線がよく考えられていたと思います。より良い蒲郡のために、小を殺さず、更なる活性化をお願いします。
38	名古屋市に住んでいた時は、ほぼ毎日市バスを利用していました。蒲郡に来てからは、車がなければどこへでも行けず、車に乗るようになりました。バスを待つ年配の方をよく見かけ、天候の悪い日や暑い日、つらそうにしている方を見かけた時は、「送りますよ」と声を掛けるようにしています。助け合いで税金も減り、住みやすい街になればと思います。
39	【図記入あり】
40	なぜ私のところへアンケート調査が送られてきたのか。中央本町という蒲郡に近い住居で、わざわざ西浦や形原などの商業施設に出向かずとも、自宅周辺にたくさんある。アンケートの内容がイメージできず、答えることが難しかった。
41	上の(6)の書き方がわからなかった。

42	豊橋と比べるのは人口からして違うので問題外かもしれませんが、JR豊橋駅から豊橋市民病院に行くのは、バスの本数も多くとても便利です。JRの運賃と合わせても、自宅から蒲郡の市民病院へタクシーで行くのに必要な費用と大差があります。かかりつけ医に総合病院を紹介してもらう時は、豊橋市民病院のほうが交通の便が良いので、そちらを紹介してもらっています。
43	各家庭に自家用車があるわけでもなく、たとえあるとしても、その利用度が問題である。これからさらに高齢化が進み、高齢者の事故等も増加する可能性があると考えられる。利用者が減少し、経費が増える為、なくしていくという考え方には違和感がある。文明、文化の進歩は自治体がいかに住民の福祉を考え、文化的、最低限の生存権を与えるかが、その自治体の文化レベルだと思う。例えば図書館の充実、市民プールの設置等、税金をどう配分するかが市政の能力の高さだと思う。決定者の利得と関連するような市政は絶対さげなければならない。その点で市政にたずさわる人々のカント流にいう「定言命法」的思考の大切さが問われている。人々は観察していることを忘れてはいけない。
44	年齢じゃない。本当に交通手段が無い人はどんな人か、もっと調べたほうがいいと思う。
45	高齢者に免許返納を進めても、交通手段（バスなど、きめ細やかな対応）により、返納したくてもできないと思う。
46	無用
47	それほど遠くない未来に、自動運転が始まるので、それまでのつなぎとして、公共交通は絶対必要。全国の成功例をよく調べてマネをすること。
48	特にありません
49	現在のところ、特になし。
50	あまりバス停も気付きませんが、あまり人がバスを待っている気配もありません。でも、バスを使う人はバスがなければ不便でしょうね。
51	西浦地区はいつでも、何事においても（市で行うすべての事業）軽視されている。もっと平等にしてほしい。
52	名鉄電車で乗ろうとしたときに、限られた扉しか開かないのを知らずにすごく困った。すべての扉を開けてほしい。普通の電車はすべての扉が開くのに。知らなかったためにびっくりして利用したくなくなった。
53	どんな取り組みをしているか周知が甘い。
54	市税収入確保→①人口増 ②記号誘致 ③観光客誘致＝観光資源の保全、PR ④市政PR ⑤全国に発信PR ⑥海の軽井沢構想再考（鈴木克昌・・・政党を越えた偉人！ホメすぎだけど）
55	ルート目的地までの時間がわからない為、電車を利用する為の駅まで利用したい時もあるが、車で行ってしまう（年に数回ですが）。